



日本共産党 北区議会議員

のの山けん区政レポート

http://ken-nonoyama.com/ mail@ken-nonoyama.com

No.594 2021.2.17

日本共産党北区議員団

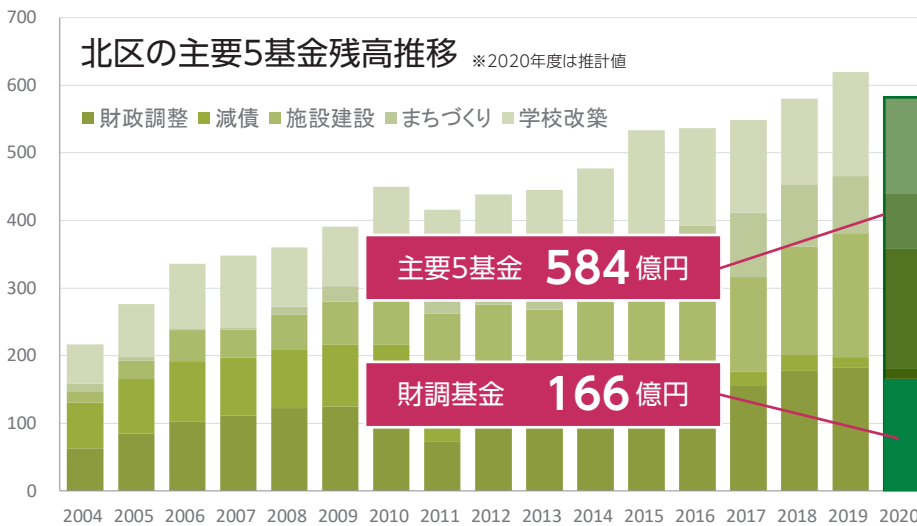
〒114-8508 王子本町1-15-22

ご相談は
お気軽に **090-2156-3510**

北区新年度予算案 積立金は引き続き高水準に

高まった財政対応力を活かし

さらなる区民支援を



家計でいえば貯金にあたる北区の積立金。北区が示した新年度予算案では、今年度末の主要5基金残高が推計で約584億円、初めて600億円を超えた前年度からは減るものの、引き続き高水準を維持すること

が明らかになりました。この中で、新型コロナ対策や福祉の充実のために活用することができる財政調整基金は約166億円に。年度当初には、コロナ対策のために取り崩すことで、100億円程度まで減ると

の予測もありましたが、各種事業の執行残や契約差金の戻り分が多く、前年度から微減に留まりました。私は4日に開かれた企画総務委員会で「積み上がった財調基金を活用し、医療機関への減収補てん、PCR検査の抜本的拡充、中小業者への直接支援などコロナ禍でのさらなる区民支援の強化を」と提案しました。(のの山けん)

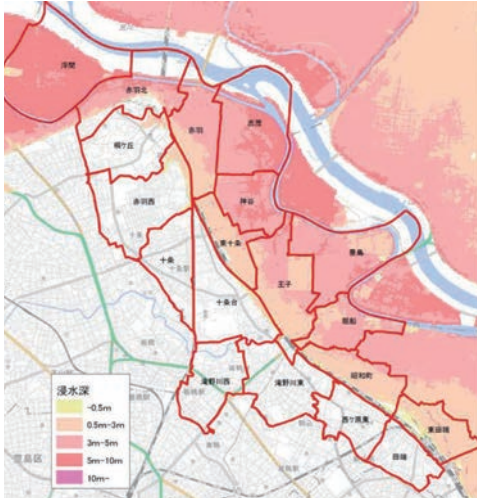
早朝の赤羽駅 区政報告

16日の早朝、そねはじめ都議とともに赤羽駅東口で区政報告。都議会と区議会の新年度予算案の概要をお知らせしました。(のの山けん)



ぎつくばらんにおしゃべりのつどい

災害に万全の備えを



北区における荒川氾濫時の被害想定図

住民の防災意識向上がカギ

11日、私の事務所、北区の防災対策について考える、第3回「ぎつくばらんにおしゃべりのつどい」を開催しました。

私からは、荒川が氾濫するような大規模水害が起きれば、北区の半分を占める低地では3メートル以上の浸水が2週間以上も続くことを説明し、北区が昨年度策定した「大規模水害を想定した避難行動の基本方針」から「避難の心得五か条」を紹介しました（**囲み参照**）。

参加者からは、「これほ

避難の心得五か条

- ①自立して避難しましょう。
- ②災害を知りましょう。
- ③自宅にとどまらず、できるだけ遠くの高台に逃げましょう。
- ④本当に必要な人のために、車避難は避けましょう。
- ⑤誰ひとり取り残されないようにするために、周囲の人に手を差し伸べましょう、差し伸べてもらえるようにしましょう。

どの被害になるという認識はなかった」、「高台といっても具体的はどこへ逃げたらよいか」、「避難所が圧倒的に足りない。あらゆる施設を活用して増やすべきでは」など、質問や意見が相次ぎました。

こうした小さな集まりから、住民の防災意識を高め、いくことが重要だと実感しました。（のの山けん）

区議会第1回定例会

日本共産党北区議員団の本会議質問

代表
質問



2/24 (水) 13時頃

さがらとしこ

個人
質問



2/25 (木) 10時

ながいともこ

個人
質問



2/25 (木) 11時頃

野口 まさと